



📷 日の出町議会「議場」にて 平成 29 年 12 月 13 日撮影

身近に、信頼され、開かれた議会を目指して

あけましておめでとうございます

平成 30 年の新春を迎えるにあたり、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃より町議会の活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

現在、日本のみならず、世界でも大きな変革の時期を迎えており、世界の政治・経済は依然、先行きの不透明感が払拭できない情勢であり、我が国でも少子高齢化と人口減少が加速し、社会保障や福祉政策における財政的負担は国だけではなく、地方自治体にとっても喫緊の課題となっております。

日の出町におきましては、昨年 2 月に「日の出町公共施設等総合管理計画（ガイドライン）」が策定されました。これは町の公共施設等の老朽化や、人口減少・少子高齢化、厳しい財政状況の中での長期的な利用需要を踏まえたもので、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に実施することで、財政負担の平準化と公共施設等の最適配置を目指す計画で、現在、その取り組みが進められております。

また、近年は台風や集中豪雨による土砂災害、河川の氾濫も相次ぎ、前例のないような災害が各地に甚大な被害をもたらしております。

このような状況の中、町では防災行政無線の充実を進めるとともに、災害時における自助・共助・公助の取り組みを進めておりますが、町議会もこの取り組みに合わせた形で、大規模災害時の被災初期を中心に、被災された皆さまの救援と災害復旧のために「議会災害対応指針」を策定し、地域における共助の



星野町議会議長

取り組みが迅速で円滑に行えるよう、必要な協力と支援を行う準備を整えており、昨秋に行われた町の総合防災訓練時では、議員の安否確認や被災状況の情報収集の訓練も行っております。

さらに、町議会では、より公開性・透明性を高め、町民の皆さまにとって「身近に、信頼され、開かれた議会」を目標に「日の出町議会基本条例」を制定し、この条例に基づいた議会町民懇談会を開催し、町の予算・決算をはじめとした議会報告と意見交換を行っております。

今年も開かれた議事を積極的に推進する事業を計画し、町民の目線に立ち、チェック機関、議決機関として、豊かなまちづくりと福祉の向上のために、全議員がその職責を全うする所存でございますので、町民の皆さまのより一層のご協力とご指導を賜りますよう、心からお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



日の出町議会議長

星野 茂